

【多義語①】

次のぼうせん部の言葉は多義語です。それぞれの文中における意味を①～④から選び、記号で答えなさい。

1. い。

① あの人**は**ほう律**に**明**る**い。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

② 明**る**い**う**ち**に**帰**り**な**さ**い。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

③ 明**る**い**家**庭**を**築**き**た**い**。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

④ 今**後**の**見**通**し**は**明**る**い**。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

ア 光がじゅうぶんあって物がよく見える。

イ 希望が持てる様子である。

ウ 細かい事情にまで通じている。

エ ほがらかで、楽しそうである。

2.

① 高**ね**の**花**

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

② 花**の**あ**る**役**者**

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

③ バラ**の**花**が**咲**く**

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

④ れ**ん**愛**は**人**生**の**花**だ

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

ア きわ立つそんざい感。

イ さかりの時期。

ウ み力あるもの。美しい女せい。

エ 植物のくき・えだの先に開くもの。

【慣用句①】

1. 次の□に体に関係する漢字一字を入れて、慣用句を完成させなさい。

(1) □が下がる(感心させられる)

(2) □が広い(世間によく知られている)

(3) □が高い(すぐれたものを見分ける)

(4) □を運ぶ(出向いていく)

(5) □がいたい(欠点を言われてきくのがつらい)

2.

次の□にあてはまる言葉を①～④から選びなさい。

(1) 耳を□(信じられない)

(2) むねを□(感動する)

(3) □が□(ひみつをうっかり話す)

(4) 足を□(良くない仕事を辞める)

- ① すべる
- ② あらう
- ③ 打つ
- ④ 走らせる
- ⑤ うたがう
- ⑥ 運ぶ

【多義語②】

次の( )に共通して入る語をひらがなで答えなさい。

1.

(1)

① 話に( )をかたむける

② パンの( )をあげたおかし

「 」

(2)

① すもうを( )

② 写真を( )

「 」

(3)

① 雨が( )

② しょうがっこうに( )

「 」

2.

次の( )には、「立つ」「建つ」のどちらが入りますか。

(1) けんかして、はらが( )。

(2) 新しい家が( )。

(3) こわくて鳥肌が( )。

(4) 駅前にビルが( )。

(5) じゅ業中だが保健室に行くので、席を( )。

(6) 海で波が( )。

【慣用句②】

次の(1)～(3)の文の□にあてはまる言葉を選び、記号で答えなさい。

(1) 「コラー」と一喝すると、子どもたちは□の子を散らすように逃げていった。

(2) そんな□なで声で言われたって宿題はみせてあげないからね。

(3) なんでもさわりたがる弟をしかっても、またすぐに何かを触りだすので、□ごっこになってしまう。

ア 獅子

イ 龍

ウ 蜘蛛

エ 犬

オ 猫

カ いたち

キ 鬼